

2025年8月4日

世田谷区長 保坂展人 様

全日本年金者組合世田谷支部

執行委員長 神野智夫

全日本建設交運一般労働組合世田谷分会

委員長 岩波 薫

2025年度の年金・保健・医療・介護・福祉・住宅 就労支援等の充実・改善を求める要望について

貴職におかれましては、区内に住む高齢者の生活や保健、医療、介護、福祉、住宅の向上並びに就労支援等について、ご尽力されていることに敬意を表します。

昨今の連続する物価高騰に追い打ちをかける米の高騰により追いつかない賃金の上昇や年金額の更なる減額で高齢者のみならず区民の暮らしは年々厳しくなっています。

昨年に引き続き今年も医療費や介護保険の更なる改悪が行われるなど高齢者にとっては逃げ場のない状況となっています。私たちが毎年行なっている「暮らしのアンケート」(別紙参照)にもそのことが顕著に現れています。

国の全世代型社会保障制度は、社会保障制度全体の経費の引き上げを避け、予算の範囲内での使いまわしであり、自然増まで抑制しています。憲法第25条2項で「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障費及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」と言っています。「すべての生活部面について」とは、子どもから高齢者まで全世代にいきわたる社会保障制度のことです。

こういった状況の中で、私たちのいちばん身近な地方自治体、世田谷区には区民の暮らしの実態に向き合いその改善と向上に向け従来にも増して、「公的保障の責任を明確にし、質の確保に十分留意して」取り組んでいただくことを切に要望します。また、必要な場合には、団体自治の立場から国・都に対しても適切な意見や要望なども発信してくださるようあわせてお願ひします。

以下私たちが取りまとめた「2025年度要望書」の各項目へのご検討とその実現に向けてご尽力をお願いいたします。 なお、お手数をおかけいたしますが 8月29日(金)までに検討結果のご回答をいただければ幸いです。

以上